

総長選考会議（平成17年度第1回）議事要録

- 1 日 時 平成17年4月19日（火）12:40～13:30
2 場 所 東北大学本部第二会議室
3 出席者

（学内委員）

荒井委員、植木幹事、菅村委員、坂本副議長、井口委員、
井上委員

（学外委員）

小田議長、山野井委員

（事務局）

磯谷総長主席補佐、湯口総務部長、佐野総務課長、
白鳥企画調整課長、水戸辺企画調整課課長補佐、

4 議 事

- ・議事に先立ち、小田議長から新任の荒井委員の紹介があった。

（1）前回の議事要録の確認について

平成17年3月3日開催の総長選考会議議事要録を承認した。

（2）国立大学法人東北大学総長選考会議規程の一部改正について

議長から、国立大学法人東北大学教育研究評議会規程が一部改正されたことに伴う国立大学法人東北大学総長選考会議規程の一部を改正する規程（案）について諮り、審議の結果、これを承認した。

（3）総長選考の進め方について

議長から、今後の総長選考までのおおよそのスケジュールについて発言があり、以下のような点が確認された。

- ① 本会議としては、経営協議会及び教育研究評議会に候補者の推薦を求めることになるが、総長候補者を推薦する方法は、具体的な総長選考に先立ってそれぞれで定めることであるので、なるべく早い時期にこの両機関においてこの手続きを検討しておかれない旨を総長選考会議議長からそれぞれの議長に申し入れしておく必要がある。
- ② 次回の総長候補者の推薦時期については、平成18年3月頃を目安とする。
- ③ 学外者が総長候補者になる場合は、相当の準備期間が必要となることも考えられるので、平成18年6月頃までには、最終の総長候補者を決定する必要がある。

なお、①の経営協議会及び教育研究評議会へ申し入れる文書については、後日各委員にメール等により確認することとした。

(4) 東北大学総長の理想像についての研究

議長から、本大学の常置・必須の機関としての総長選考会議として、今後は理想の総長像についての研究をまとめたく、その調査・研究について荒井委員にお願いしたい、また、必要ならば、その補佐として教育学研究科の教員、院生の協力を依頼したくその経費についても事務局で検討願いたいことの提案があり、これを了承した。また、荒井委員からこの件を了承する旨発言があった。

(5) その他

今後の運営については、おそらく正式会議の他に随時懇談会を仙台において開催し総長像研究を進めたく、もとより、仙台在住ではない学外委員の出席も望むところであり、少なくともすべて会議の招集、会議の経過の報告については、全委員にメール等を通じて行うことが確認された。

以上